



10月のほけんだより

令和5年9月28日配信 滝尾保育園

気持ち良い秋晴れの下、子ども達は、のびのびと体を動かしています。しっかり食べて、たくさん遊んで、たっぷり眠る。規則正しい生活リズムの中で、寒さに向かう体力をつけていきましょう。10月も後半には寒い日が増えてきます。体調に気をつけながら思いきり秋を楽しみましょう。

知っておきたい 子どもの目のトラブル

10を横にすると、眉と目に見えるので、10月10日は「目の愛護デー」です。目はとてもデリケートです。何気なく触っただけでも、細菌やウイルスが侵入するおそれがあります。目の異常に気づいたら早めに、病院を受診しましょう。

こんな時は要注意



目をこする、
まばたきをする



涙でうるうるする、
充血している



目やにが増える



流行性角結膜炎
(はやり目)

ウイルスが結膜に感染し、炎症を起こします。目やにが増えたり、白目が充血したりするほか、黒目に白い膜ができることもあります。



麦粒腫
[ぼくりゅうしゅ]
(ものもらい)

まぶたに細菌が感染して、目の縁やまぶたが赤く腫れます。目がゴロゴロしたり痛みが出ます。

ヒトメタニューモウィルスとは

園で「ヒトメタニューモウィルスに類似した症状を発症する子どもが増加しています。体調が悪化する前に病院受診をお願いします。

【特徴】

感染すると咳や鼻水、発熱の症状が1週間程度続くとされています。大人にも感染します。乳幼児は重症化することもあり注意が必要です。

【予防】

咳やくしゃみで吐き出されたウイルスがついてしまい感染する(飛沫感染)や手指を介した(接触感染)で広がります。手洗い・うがいが大切です。



内服薬について

以前処方された薬を持参し、服用依頼されるご家庭があります。以前の症状と同じであっても、改めて受診していただき、新たに処方された薬の持参をお願いいたします。

